

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.585

竹の子会総務委員会

平成29年1月12日

新年ごあいさつ



第61期
会長
林 優文

新年明けましておめでとうございます。旧年中は会員、特別会員の皆様におかれましては大変お世話になり誠にありがとうございました。新年を迎えるにあたり謹んでお慶び申し上げます。時が過ぎるのはあっという間で第61期も前半の6ヶ月が終了し、折り返しが迎えられましたのもひとえに当

会にご尽力いただきました皆様のおかげと感謝申し上げます。

今期は『原点回帰 ～伝統と革新を融合させて新たな1歩を!～』スローガンに掲げスタートしました。私は会員の皆様には、大垣竹の子会の活動すべてを見直し、今の環境に合った事業を考え、さらに会員全員にはなぜ大垣竹の子会に入会したのか、何の為に活動するのか、自分自身は何をしたいのかなど考え、自分自身を振り返って、活動をしてもらいたいと話してきました。そこで事業を行いながらも会員同士で議論し、意見交換をできる場を設けました。特別会員の皆様とも交流の場を設けさせていただき貴重な体験話を聞くことができ、私自身も初めて知ったことや改めて気づかされた事もあり、大変勉強になりました。そういった機会を持ち、会員の皆様は自分達にできる事、やりたい事が少しずつ見えてきたのではないかと感じております。

事業としましては「会員オリエンテーション」に始まり、「7月度例会 総会懇親会」、「8月度例会水門川万灯流し」、「交通遺児夏のつどい」、「9月度例会 みどりの街づくり写生大会」、「10月度例会 十万石ふるさとまつり」、「11月度例会 講師例会」、「12月度例会 交通遺児クリスマス会」を無事終えるこ

とができました。今期は大垣市青年のつどい協議会の会長に山下洋平君を輩出しており、また副会長には、昨年6月で卒業されました日比野直哉先輩、事務局長に沼波周蔵君も輩出し、山下会長を支えていただいております。当会も力わずかではありますが全面的に協力するため例会とし事業を行いました。みどりの街づくり写生大会の実行委員長でありました日比野先輩におかれましては、非常にアイデアあふれる事業を行っていただき、終了後の打ち上げでの涙には大変感動しました。

また、当会の主事業にあたる交通遺児を励ます事業に力を入れ、夏のつどいには23名もの児童に参加いただきました。交通遺児クリスマス会では、例会として会員みんなで児童をお招きし、親睦をはかりました。児童達の笑顔、笑い声にあふれる印象深い事業でした。

第61期の後半は、「1月度例会 新年互礼会」を皮切りに重要な事業が控えております。残りの事業を無事終え、良きバトンを第62期へ渡していけるよう精一杯努力することを約束いたします。また、何より今期は9名もの会員が卒業します。新入会員獲得の増強が今、当会の運営に大きく影響し、当会の存続にまでも直面してきております。皆様には、何卒お力をお貸しいただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが会員、特別会員の皆様より変わらぬご理解、ご指導ご鞭撻を頂戴できますことをお願い申し上げ、また今年1年皆様のご健康、ご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

例会（講師例会）

日時：平成28年11月21日（月） 場所：奥の細道むすびの地記念館



教養委員会
副委員長
赤尾 龍磨

昨年11月21日（月）に、奥の細道むすびの地記念館において、11月度例会として講師例会を開催しました。

講師として、医療法人香柏会 渡辺内科クリニック 理事長の渡辺和雄氏をお迎えし、「疑問だらけの糖尿病」と題して、ご講演をいただきました。渡辺先生は、全国臨床糖尿病医学会理事、日本糖尿病学会認定専門医として、近年では糖尿病の予防、患者のアフターケアに積極的に取り組み、活動、ご活躍をされています。糖尿病は、普段私達もよく聞く病気であり、また患っておられる方もおり、身近な病気であるにも関わらず、どのような病気であるのかあまり理解できていないかと思ひます。そこで、糖尿病とはどのような病気、どのように予防し、どのように治療するものなのかを会員みんなで学ぶため、今回渡辺先生をお招きし、例会を開催させていただきました。

まず、糖尿病は、よく言われるように、慢性的に血液中に糖分が多い状態であり、それは体内でインスリンの分泌が少なくなることにより、血糖が上がり、糖尿病となります。その原因として、先天的な遺伝的素因にあり、生まれつき、インスリンの分泌が弱いということですが、そこに食べ過ぎ、運動不

足、肥満といった環境因子が加わり、糖尿病の発病が早まり、早く進行します。また日本人の2人に1人は糖尿病になりやすい体質を持っているとのことでした。生まれつきの遺伝的素因はどうしようもないかもしれませんが、普段の生活習慣に気を付けるだけでも、発病を防ぎ、進行を遅らすことはできます。バランスよく、適正な食品を必要な量を摂り、適正な栄養状態を保つ食事療法、血液中のブドウ糖を筋肉における利用を促進することを目的とした運動療法など、今後の生活の中で気を付けていくべきことが勉強できました。糖尿病は奥が深く、講演の時間も十分ではなかったかもしれませんが、病気について考える良いきっかけになったと思います。また、これからの人生を自分のため、家族のため、できるだけ健康な状態でいられるよう生活していきたいと思ひます。

この講演を聞かれた皆様にとっても、そのように思える例会であったらとても有意義であったのではないのでしょうか。参加していただいた会員の皆様、ありがとうございました。



例会(交通遺児クリスマス会)

日時：平成28年12月4日（日） 場所：大垣フォーラムホテル



奉仕委員会
市川 崇史

皆様こんにちは。今期61期入会、奉仕委員会の市川崇史です。平成28年12月4日（日）に大垣フォーラムホテルにて、交通遺児クリスマス会が開催されました。

年の瀬の忙しい中、多くの会員の皆様に参加いただき誠にありがとうございました。

今回のアトラクションはダンススタジオの皆様を招いてのダンスショーという内容でした。小さなお子さんから大人までとても素敵なダンスを披露され特に小さなお子さんのダンスには皆、笑顔で眺められていたのがとても印象に残っています。

奉仕委員会としては夏のつどいが終わってまもなく準備をはじめ、その中で自分は言われたことをこなすだけで精一杯でしたが、ひとつの事業がどのような順序・計画で運営されていくか、多くの経験からこれからのどの事業でも基本となっていくだろう知識を先輩方から学ぶことができたと思います。

まず初めに私はトナカイの格好をして、お越しいただいた子ども達と記念写真を撮影させていただきました。まだ1年目という事もあり緊張して笑顔が

とてもぎこちなかった私ですが、そんな中8月に行われた「交通遺児夏のつどい」で一緒にユニバーサルの中をまわった子どもや親御さんが私の名前を憶えてくれていて笑顔で話しかけていただけた時には、とても嬉しい気持ちになり、緊張もだいぶほど笑顔も自然とでるようになりました。

ダンスショーが始まり次の自分の役割まで何をすればよいか、たじろいでいると先輩方の助けもあり、何を自分がすればよいか指示をしていただきとても勉強になりました。

そして最後にまたトナカイの格好をし、林会長と子ども達にクリスマスプレゼントを配らせていただいた時には、子ども達にとっても喜んでもらったのでとても嬉しかったです。やはり会長の人柄なのか子どもからとても好かれていてプレゼントを配り会場から退席した後にも会長との写真を撮りにきてくれたお子さんもいてとても感動しました。

今回の奉仕委員会としての活動を通じ、多くの経験と新たな繋がりを得たことは、これからの活動をしていくうえできっと身になるものになったと思います。会員の皆様、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。



入会して半年が経ちました



総務委員会
大場 隆伊

大垣竹の子会に入会させて頂き、半年が経ちました。総務委員会に所属し、中島委員長はじめ、たくさんの先輩に温かい声を掛けて頂き、知らない輪の中でも不安を感じる事なく、楽しく活動させて頂いております。

入会して初めてとなる総会では、担当例会となり、仕事を終えてからの何日にも及ぶ事前準備など大変でした。しかし、無事例会を終え、

達成感や委員会メンバーと共に努力をする楽しさを実感する事ができました。

そして今、4月に担当する新入会員だけで企画・運営する例会に向け、限られた時間で調整を取り、同期メンバーとミーティングを重ねております。この例会を、会員の皆様、同期メンバーの絆が深まり、思い出に残る例会にしたいと思います。



総務委員会
後藤 大輔

竹の子会に入会して、総務委員会に所属し、半年が経ちました。わからないことばかりの中、委員会の皆様にご指導いただきながら、この半年間を過ごしてきました。入会してから、数々の例会がありましたが、なかなか参加することができなかったのもっと積極的に参加していきたいと考えているところです。

最近では、来年に開催される「新入会員例会」に向けての準備が始まりました。話し合いを行っている

と、新入会員の意気込みが伝わってきます。もちろん、私も成功させたいので、今までの出遅れた分を取り戻す勢いで積極的に参加していきたいと思えます。新入会員例会の準備に参加しはじめ、ようやく竹の子会のメンバーという実感がわいてきました。

竹の子会の活動は、この他にもたくさんあり、先輩方がどのような活動をしているかをしっかり見て、また自分がどのような活動をしていくとよいか考えながら、積極的に活動に参加していきたいと思えます。

1 2月の予定

成人式協力

日 時：平成29年1月9日（祝・月）
場 所：大垣フォーラムホテル

大垣市青年のつどい協議会新年互礼会

日 時：平成29年1月14日（土）
場 所：中川ふれあいセンター

2分の3成人式協力

日 時：平成29年1月28日（土）
場 所：ソフトピアジャパン

例会(新年互礼会)

日 時：平成29年1月20日（金）
場 所：四鳥

例会(講師例会)

日 時 平成29年2月22日（水）
場 所：大垣市和合地区センター